

【各専攻における理念】

● 文学研究科英文学専攻 (中学校教諭専修(英語)・高等学校教諭専修(英語))

英文学専攻では、イギリス、アメリカ等の英語圏の言語・文学・文化の3つの領域を専攻する。主な研究内容は、英語学、英語教育学、イギリス文学、アメリカ文学、地域文化、現代文化、比較文化などであり、高い専門的知識と国際的な視野を具えた英語科教員の育成を目的としている。

【段階的目標とその計画】

<英文学専攻> (中学校教諭専修(英語))

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、英語学、英語文学、英語文化の系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、英語学、英語文学、英語文化の系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、英語学、英語文学、英語文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、英語学、英語文学、英語文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。

<英文学専攻> (高等学校教諭専修(英語))

履修年次		到達目標と計画
年次	時期	
1年次	前期	研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、英語学、英語文学、英語文化の系統的理解を養成することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、研究指導及び授業科目を履修することにより、幅広い教養を身に付け、英語学、英語文学、英語文化の系統的理解を養成し、問題発見・問題解決能力を強化することを通じて、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に深め、且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
2年次	前期	2年次を迎え、修士論文を作成していく中で、英語学、英語文学、英語文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。
	後期	引き続き、修士論文を作成していく中で、英語学、英語文学、英語文化の知見に基づく問題発見・問題解決能力を強化し、一種免許状取得の際に身に付けた知識・教養を更に高め、なお且つ研究遂行能力を身に付け、専修免許に相応しい専門性を獲得することを目標とする。